



三輪俊明 議員

若者が関心を抱く社会へ

質問

4月に行われる市議会議員選挙は、次の市政4年を担う重要な選挙であり、市民の方特に若い方に関心を持ってもらうことが重要であると考えますが、年代別投票率を集計したことはあるか。

総務部長

従来は紙ベースの名簿だったので分析は行っていない。しかし昨年からは投票システムを導入した関係で、分析することは可能である。

質問

投票システムの内容は、分析をする考えがあるか。

総務部長

入場券に印刷したバーコードを読み取って検索することができる。不在者投票や期日前投票事務の効率化と、二重投票などの不正防止にも役立つ。年代別の投票者などの分析も、数字的なものは公表できる。選挙管理委員会として、参考数値として取り入れていきたい。

質問

総合的なまちづくり構想の考えは。

企画部長

行政が旗を振るのではない

市長

く、地域のことは地域で考えていく仕組みづくりが大切である。

市長

地域のことは地域の方が先

公共サービスの向上とコスト削減

質問

公共サービスの質の向上とコストの削減を目的として市でも多くの業務が民間へ委託されている。他市においては戸籍や住民票の発行や住民登録などの窓口業務も民間委託しているところもあるが、市としての考えは。

市民生活部長

市民課をはじめ分庁舎、出張所など窓口は6カ所。それぞれの窓口では、市民課業務のほかにも相談業務をはじめ幅広い支所機能の業務を行っている。市民課業務を民間事業者へ委託した場合、委託していない他の業務の対応に混乱が生じてくるのではという

観点から、より慎重な対応が求められている。今のところ民間事業者への業務委託の考えは持っていない。

その他の質問

- ・ 佐織中屋上の利用状況と太陽光発電設備設置スペースについて
- ・ 公共施設・市所有地における太陽光発電について

転入者数と転出者数

年 度	転入者数	転出者数	増減数
平成17年度	1,746	1,870	▲124
平成18年度	1,829	1,739	90
平成19年度	1,651	1,781	▲130
平成20年度	1,948	1,861	87
平成21年度	1,845	1,712	133
平成22年度	1,693	1,730	▲37
平成23年度	1,561	1,802	▲241
平成24年度	1,598	1,605	▲7

▲は減少

頭に立ち、行政がサポートして運営を進めていかなければならない。さまざまな課題を、提案してほしい。